事例No.	2906
公表年度	R5
団体の属性	都道府県
団体名	三重県

事例区分	DX

タグ	・ICT ・クラウド ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	ICT

事例内容・タイトル

モデルケース１（三重県）

出典

地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドラインの改定等に係る検討会

モデルケース１（三重県）

（１）基礎情報

項目	内容
区分（都道府県市町村）	都道府県
団体の規模（職員数）	約23,000人
移行方式	一括移行（業務端末および業務システムを一度に移行）
EDR共同の実施有無	実施中
β´モデル移行の目的	・徹底的な業務効率化、生産性の向上（※） ・データ利活用による新サービス創出 取組１：クラウドシフトによるコミュニケーションの活性化 取組２：ゼロトラストと柔軟な働き方の実現 取組３：データドリブンの実現に向けた活用の推進 ※インターネット利用に係る業務の効率化（画面転送、無害化処理の見直し）。職員の業務環境が大幅に改善されることに伴い、住民への情報提供、回答も迅速化し、行政サービス向上となる。

（２）移行にかかった期間、体制、費用等の概要

項目	内容
移行にかかった作業期間	約６カ月
プロジェクトに携わった自治体職員	11人
プロジェクトに携わった人数（外部委託を含む）	17人
総合的な費用	・基盤整備（β´モデル移行作業費およびセキュリティ監査作業）：移行費用（4年総額） 約1億円 ・庁内ネットワーク更新およびクラウドサービス利用経費も含めた総事業費は約23億円（6年総額）※上記基盤整備を含む

モデルケース１（三重県）

（３）移行時の苦労話や工夫したい点、移行して良かった点について

- **苦労した点**

・一括移行・段階移行等の移行方式検討
・リソース増強に関わる検討（インターネット接続系のサーバリソース増加等）
・情報セキュリティポリシーガイドラインに規定されているセキュリティ対策の実装に係る検討
・既存資産に与える影響の分析及び構築（既存ネットワークの再設計、庁内仮想基盤、ファイルサーバ、認証基盤等の再設定）
・端末や業務システムの移行に伴う新たなIPネットワーク体系の検討及び構築

- **工夫した点**

＜人材のスキル面＞
・ネットワークに関するノウハウを持つ人材の確保
＜委託事業者の活用＞
・既存ネットワークの設計ノウハウを生かした再設計
＜セキュリティ対策＞
・EPP,EDRによるエンドポイント対策
・（追加要素）SASEの導入によりゼロトラストの考え方に基づいたテレワーク環境の導入
・インターネットアクセスに関し、αモデル時は仮想端末経由であったが、β´モデル時は端末直接接続に変更となっている。ただし、同じProxy経由でのアクセスとしたため、都道府県セキュリティクラウド側の設定変更が生じなかった。庁内に設置したProxyの設定変更（端末からの直接アクセスを許可）とスペック増強は必要であった。
＜予算申請＞
・予算当局への丁寧な説明

- **移行後の新たな課題**

・セキュリティ脅威の増加
・ネットワークセグメント間の通信に係る制約（ネットワーク分離・ネットワーク分割等）